



# 信楽園病院だより



第180号 平成28年3月1日 発行

鳥市西区新通南3丁目3番11号 TEL 025-260-8200 FAX 025-260-8199

E-mail [renkei@shinrakuen.com](mailto:renkei@shinrakuen.com) ホームページアドレス <http://www.shinrakuen.com>

## 検査科輸血検査室の紹介

### 検査科輸血検査室

輸血とは、手術やケガ・病気で血液中の成分（赤血球・血小板・血漿）が少なくなったり、働きが悪くなった時、その人に必要な血液成分を補うことを目的とする治療の方法（補充療法）です。献血による人の血液を輸血することは、いろいろな副作用や合併症を引き起こす可能性があります。安全な輸血を受けていただくために、輸血前には必ず、血液型検査（ABO型・Rh(D)型）、不規則抗体検査、交差適合試験の輸血検査を行います。

### 《血液型検査》

血液型には皆さんが知っているABO型のA型、B型、AB型、O型や、Rh(D)型のRh マイナス、Rh プラス以外にも多くの血液型があります。そのなかでも輸血のときに最も大切なのは、ABO型とRh(D)型の血液型です。輸血前検査では輸血ミスを防ぐため、ABO型とRh(D)型の血液型検査を患者様から異なる時点で2回採血した2検体で、2回検査をして血液型を確定します。

### 《不規則抗体検査》

ABO型以外の血液型に反応する物質（抗体）があるかを調べる検査です。抗体があった時はその種類も調べます。輸血する時はその抗体に反応しない血液（型指定血）を輸血します。

### 《交差適合試験》

輸血する血液（日赤輸血用血液製剤）と輸血される患者様の血液を試験管で反応させ、凝集や溶血（赤血球が壊れる）が起こらないかを調べる検査です。凝集や溶血が起こらなければ、その血液製剤は適合血となります。

輸血検査室では上記3項目の輸血検査を全自動輸血検査システムと数種類の検査試薬を用いて検査をして、輸血可能な適合血を確定します。



検査試薬



検査風景



全自動輸血検査装置

当院では「輸血の安全性確保」や「適正な輸血の実施」のために、24時間体制で臨床検査技師による血液製剤の管理から輸血検査までの一元管理や、輸血療法委員会による輸血体制の監視等を実施しています。